

新横綱の優勝は22年ぶり

[2017年03月26日 NEWS WEBより]

<http://www.asiaq.net>

レッスンの前に、必ずニュースを聞いてください。

上級者向け・・・リンクが削除されている場合は、2ページ目を参照ください。

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20170326/k10010925461000.html>

レッスンを始める前に

- ・ニュースを聞き、内容をしっかりと読んでください。
- ・分からない単語は、辞書で調べてください。
- ・一人で音読できるように、練習をしてください。
- ・ニュースの感想を考えてください。

レッスンの進め方

1. 先に講師が読みますので、後に続いて読んでください。
2. 分からないところを質問してください。
3. 内容に対し講師が質問をしますので、答えてください。
4. このニュースが伝えたいことは何か、簡単に説明してください。
5. ニュースを見て思ったこと、感じたことを話しあいましょう。

レッスンの注意点

いっぱい話しましょう。間違えても構いません。

わからないところ、疑問におもったところはどんどん質問しましょう。

間違えたところはメモを取り、レッスンの後に復習をしましょう。

新横綱の優勝は22年ぶり

[2017年03月26日 NEWS WEBより]

<http://www.asiaq.net>

～上級者向け ニュース記事全文～

稀勢の里 けが乗り越え逆転優勝 新横綱の優勝は22年ぶり

大相撲春場所で新横綱・稀勢の里は、終盤戦でけがを負うアクシデントに見舞われながらも強行出場し、劇的な逆転優勝を果たしました。

稀勢の里は今場所、新横綱としての重圧を感じさせない落ち着いた相撲で順調に滑り出し、いったん押し込まれても力強く押し返すなど、貫禄も感じさせる内容で白星を重ねました。

中日以降は苦しい相撲も続きましたが、冷静さを失うことなく、逆転勝利で連勝を続けました。春場所は、17年ぶりの4横綱時代の幕開けとして注目が高まりましたが、白鵬が序盤で休場し鶴竜と日馬富士も中盤までに相次いで星を落とすなか、新横綱の稀勢の里は、ただ1人、勝ち続けました。

新横綱の初日からの12連勝は、年6場所制が定着した昭和33年以降、2位に並ぶ記録でした。しかし、13日目の結びの一番、今場所最初の横綱対決で日馬富士の低く鋭い出足に圧倒されて初黒星を喫し、左肩付近を痛めるアクシデントに見舞われました。

稀勢の里は救急車で病院に搬送され、翌日の出場は危ぶまれましたが、14日目は分厚いテーピングを施して強行出場しました。この日は、横綱・鶴竜を相手にほとんど相撲にならず、力なく土俵を割って2敗となりましたが、稀勢の里は「やるからには最後までやりたい」と、最後まで勝負を諦めない強い意志を示しました。

そして、26日の千秋楽で稀勢の里は優勝争い単独トップに立っていた大関・照ノ富士に本割と優勝決定戦で続けて勝ち、劇的な逆転優勝を果たしました。新横綱の優勝は、平成7年初場所の貴乃花以来22年ぶりの快挙で、稀勢の里は大きな注目を集めた新横綱としての責任を十分に果たし、横綱としての強い意地を示しました。